

上野総合市民病院だより

平成27年3月号

企画：伊賀市立上野総合市民病院

病院機能再開センター

発行：伊賀市立上野総合市民病院



5階病棟再開に向けて

上野総合市民病院では三木院長の号令のもと基盤整備を終え、飛躍の年となるべく様々な計画の実施が予定されております。中でも今年の大きなトピックスであります5階病棟の大規模改修終了に伴う5階病棟と西館3階療養病棟再開についてご紹介をさせていただきます。

5階病棟は4月1日より地域集学治療センター（急性期病棟）として生まれ変わります。地域集学治療センターは伊賀地域の患者さんのためのセンターで、主としてがんの診断や手術・化学療法適応の検討、手術を受けられた患者さんだけでなく他病院で治療を受けられた患者さんのがん治療継続、緩和医療や終末期医療（ターミナルケア）を紹介元や地域の先生方と連携し、後方支援を中心に運用します。当センターには訪問看護部門も併設し、在宅療養後方支援病院として急変時の対応もさせていただきます。このセンターの病棟運営はがん化学療法チーム、緩和ケアチーム、そして在宅療養チームが主に当たります。また、上野総合市民病院はがん診療連携推進病院を拝命しており、がんの発見から診断、手術や集学的治療（いわゆる抗がん剤や放射線治療）など最先端の医療を提供する環境整備を目指しております。すでに肺がん、消化器がん、乳がん、泌尿器がん、婦人科がんなど集学的治療を滋賀医科大学および三重大学病院と連携し行っております。

西館3階療養病棟は急性期病棟で運用して参りましたが、4月1日より再び慢性期療養病棟として再開いたします。一般32床、トイレ付き個室8床で構成される医療型療養病棟です。

市民の皆様への医療サービスの向上のため、飛躍の年となるよう職員一同一丸となり邁進して参ります。

これからも、市民病院への皆様のご厚情とご支援をよろしくお願いいたします。



副院長 田中 基幹

新任医師のご案内

3月1日付けで多田博胤医師が着任いたしました。
木曜日午後の「もの忘れ外来」を担当いたします。



この度ご縁に預かり上野総合市民病院に勤務することとなりました。

診療担当は、病棟管理・外来業務等を受け持つことになりましたので、宜しくお願い申し上げます。

私は、昭和43年三重大学を卒業、同年第一外科に入局し以降16年間の勤務後、他県の病院に移り5年間腹部・一般外科の部門でお世話になりました。

平成2年から県内の出身地に帰り、胃腸科・内科医院にて開業し22年間地域医療に従事しましたが、診療の実態は全科でした。開業当初より75歳以上が6割を占めるようになり、一人で来院するのが大変つらい方も増えていました。

診療を続けている中で、認知症早期発見に関心を抱くようになり、原となる疾患に注目し、認知症関連疾患の研究会には勤めて参加し、多少なりと診断力の向上に心掛けました。平成21年から認知症サポート医、同かかりつけ医研修の後、多種職合同研修会にも出席しましたが、大事なことは本症を来たす疾患の鑑別診断であり、周辺症状が出てからではケアは困難で、症状出現時早期鑑別診断の為、先ず病院での精査が必要であるとの思いを抱いてきました。

近年、国は在宅医療を推進し、これに伴い地域包括支援機構・認知症ケアシステムが設けられ、当伊賀地域でも既に熱心な会議が始まっている事を知りました。

私も認知症についての認識をもっと広げたい思いが有り、医師会勉強会同様に機会があれば参加させて頂きたく、宜しくお願い申し上げます。

多田 博胤

なお、4月1日付けで関西医科大学から消化器・肝臓内科医師2名の派遣が決まりました。

八尾隆治医師と光山俊行医師です。新規に当院の消化器・肝臓内科を常勤医4名体制で立ち上げます。4月号広報にてご紹介いたします。

出前講座が開催されました

3月2日、白檉：福祉・防災ボランティアの会様のご依頼により白檉公民館において「高齢者の健康管理～寝たきりにならないために今、やらなければならないこと～」と題し、三木誓雄院長による講演を行いました。

加齢に伴う筋肉量の減少＝「サルコペニア」をキーワードに、サルコペニアを進行させる悪循環（筋肉量の減少→運動量の減少→食欲の低下→低栄養状態）、サルコペニアから体を守るための3か条（「タンパク質をしっかりとる」「しっかりと歩く」「楽しい生活を送る」）などについてお話させていただきました。

当日は約70名の方にご参加いただき、和気あいあいとした雰囲気の中での60分でした。

当院では地域の皆様との交流、健康づくりのお手伝いの一環として「出前講座」を行っております。地区や各種団体などの会合や集会へ当院の職員がお伺いして、わかりやすくお話しします。少人数の集まりでも結構ですので、お気軽にお申込みください。

【お申込み・お問合せ】 地域医療連携室

電話：0595-41-0061（直通）



* 訪問看護ステーションからのご案内



当院では平成24年4月に訪問看護をスタートしました。翌年11月にステーション化となり現在に至っております。

4名の看護師にて、利用者、ご家族の療養上の安心・安全の確保のため24時間対応体制をとり、休日・夜間の訪問もしています。

活動エリアは伊賀市内としていますが、ご相談に応じ拡大も可能です。

基本理念を

1. 利用者・家族が住み慣れた自宅で生活できる良質な看護の提供
2. 地域の関係機関と連携し、利用者・家族の思いに沿える看護の提供
3. 訪問看護を通じて伊賀市の地域医療への貢献

とし、地域の皆様の信頼を得られる丁寧な看護を実践しています。

【時々入院、ほぼ在宅】の療養形態実現のため、4月から当院で取り組む在宅療養後方支援病院の体制のもと、利用者様の体調変化時には新病棟との連携でスムーズな入院の受け入れをお約束いたします。

訪問看護ステーション 管理者 宮本 美千代



訪問看護のご依頼、その他お問い合わせ

【訪問看護ステーション】

電話：0595-24-1111(内線247)

FAX：0595-41-1031

* 非常勤医師のご紹介(追加) 症例がおられましたら、ご紹介ください。

●竹内 万彦 医師

三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科教授

専門：耳疾患一般・アレルギー性鼻炎・原発性線毛運動不全症

毎週月曜日9:30～11:30(耳鼻咽喉科外来)

●新保 秀人 医師

三重大学心臓血管外科教授 専門：胸部外科・心臓血管外科・先天性心疾患外科

不定期木曜日午後(胸部外科外来) ※今後の診察予定：3/26、4/23、5/21、6/25

お詫びと訂正

平成27年2月号に掲載しております「非常勤医師専門外来の紹介」の内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

【誤】

●松本 祐一 医師

金曜日9:30～11:30(循環器内科外来)

●八木 典章 医師

金曜日9:30～11:30(循環器内科外来)

【正】

●松本 祐一 医師

木曜日9:30～11:30(循環器内科外来)

●八木 典章 医師

火曜日9:30～11:30(循環器内科外来)